

Week of July 20, 2025 - Love II　　Small Group Lesson 29

知り合う

誰かが愛情を込めて、素晴らしい食事を準備しました。もし、招待したお客さんが遅れてきたら、作り手はがっかりし、その食事から得られる喜びは「部分的」なものになってしまうでしょう。もしお客さん全員がすぐにそろえば、その食事はみんなで「完全」に楽しむことができます。

作り手とお客さんにとっての「部分的」な喜びと「完全」な喜びは、それぞれ何と関係しているでしょうか？

もし遅れているお客さんが事前に一本電話をくれて、「今向かっているけれど、少し遅れます」と伝えた場合、状況はどのように良くなると思いますか？
(その状況を良くするものとは、一体何でしょうか？)

聖句　コリントの信徒への手紙一 13:8-13（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

8 愛は決して滅びません。しかし、預言は廃れ、異言はやみ、知識も廃れます。9 私たちの知識は一部分であり、預言も一部分だからです。10 完全なものが来たときには、部分的なものは廃れます。11 幼子だったとき、私は幼子のように話し、幼子のように思い、幼子のように考えていました。大人になったとき、幼子のような在り方はやめました。12 私たちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ていますが、その時には、顔と顔とを合わせて見ることになります。私は、今は一部分しか知りませんが、その時には、私が神にはっきり知られているように、はっきり知ることになります。13 それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残ります。その中で最も大いなるものは、愛です。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 8節で、パウロは「預言」や「異言」、「知識」といった賜物（たまもの）は、やがて「廃れる（終わりが来る）」と述べています。このことから、これらの賜物が持つ「性質」について、どのようなことが分かるでしょうか？

2. 9節と10節で、パウロは次のように語っています。「私たちの知識は一部分であり、預言も一部分だからです。完全なものが来たときには、部分的なものは廃れます。」

   この聖句について、ここでパウロが言う、「知識は一部分」「部分的に預言する預言も一部分」とは、具体的にどういう意味でしょうか？また、やがて来るとされる「完全なもの」とは、一体何のこと (あるいは、どのような状態のこと) を指しているのでしょうか?

3. 12節には、次のように書かれています。「私たちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ていますが、その時には、顔と顔とを合わせて見ることになります。」

   この聖句のはっきりとした描写は、私たちが将来持つことになる理解の「明確さ」について、何を教えているでしょうか？それは、なぜでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：
武牧師は、私たちが聖書の9節にあるように「部分的にしか知らない」ということを説明するために、インドの有名な寓話（ぐうわ）である「群盲象を評す（ぐんもうぞうをひょうす）」のたとえを用いています。

※「群盲象を評す」とは、数人の盲目の人たちが、象の別々の部分（鼻、足、しっぽなど）を触り、それぞれが「象とはこういうものだ」と全く違う結論に至るという話です。

この話は、クリスチャン同士が、聖書解釈における「本質的ではない事柄」についての意見の食い違いについて私たちが理解する上で、どのような助けとなりますか？

それらの意見の違いに対して、私たちはどのように向き合っていくべきだと、牧師はアドバイスしていますか？

話し合い　その２：
あなたの示す、真実の愛とは何ですか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。